２０２５年１０月９日
イオン北海道株式会社

未来に伝えたい北海道の宝物「北海道遺産」へ

「ほっかいどう遺産ＷＡＯＮ」の寄付金を贈呈いたします

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、１０月１３日（月・祝）、「ほっかいどう遺産ＷＡＯＮ」のご利用金額の一部を寄付金としてＮＰＯ法人北海道遺産協議会（以下、北海道遺産協議会）に贈呈します。

北海道とイオン株式会社は、双方が持つ資源を有効に活用し、北海道の一層の活性化と道民サービスの向上に協働して取り組むことを目的に、２０１１年７月に包括連携協定を締結し、その取り組みの一つとして「ほっかいどう遺産ＷＡＯＮ」を発行しました。このＷＡＯＮをイオングループ各店舗やＷＡＯＮ加盟店で利用していただくことにより、その利用金額の一部を北海道遺産協議会に寄付し、各地の北海道遺産を次代に引き継いでいく活動に役立てていただいています。

２０２４年度の「ほっかいどう遺産ＷＡＯＮ」の寄付金総額は１，７３７万８，８１８円となりました。今年度の寄付金の活用先として、雨竜沼湿原の「ラムサール条約湿地登録２０周年事業」や「下の句かるた次世代育成事業」など３２件が選定されています。
また、今年度から新たに複数の北海道遺産所在地域が連携して事業を行い、ほかの地域のモデルとなるような事業「広域先導モデル枠」として「パシフィック・ミュージック・フェスティバル修了生コンサート　ｉｎ　利尻島」など４つの地域の事業に対して活用されます。
なお、２０１１年度からの寄付金累計は約１億７，８９２万円となりました。

当社は、今後ともお客さまに便利にご利用いただけるＷＡＯＮを通じて、未来へ伝えたい北海道の文化や自然などの保全活動を支援してまいります。

【「ほっかいどう遺産ＷＡＯＮ」寄付金贈呈式について】

１．日　　時：　２０２５年１０月１３日（月・祝）
　　１３：００～１４：００

２．場　　所：　北海道庁旧本庁赤れんが庁舎
　　２階赤れんがホールＡ

３．贈 呈 先：　ＮＰＯ法人 北海道遺産協議会

４．贈呈金額：　１，７３７万８，８１８円

５．贈呈対象期間：　２０２４年３月１日～２０２５年２月２８日

６．出 席 者：　北海道　知事　鈴木　直道　様
（予定）　ＮＰＯ法人北海道遺産協議会　会長　小玉　俊宏　様
　　イオン北海道株式会社　代表取締役社長　青柳　英樹

【本件に関するお問い合わせ】
イオン北海道株式会社　コーポレートコミュニケーション部　電話：０１１－８６５－９１１１

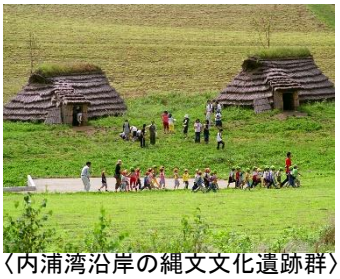
【ご参考】■２０２５年度寄付金による　「ほっかいどう遺産ＷＡＯＮ」助成先活動一覧

No.	助成区分	遺産の名称	地域	団体名称	事業の名称	助成額
1	広域	天塩川、松浦武四郎による蝦夷地踏査の足跡	流域市町村 北海道各地	天塩川シーニックバイウェイ	天塩川と歴史文化の伝承～天塩川×武四郎～	1,000,000
2	広域	利尻島の漁業遺産群と生活文化	利尻島	PMF修了生コンサート実行委員会	パシフィック・ミュージック・フェスティバル修了生コンサートin利尻島	1,000,000
3	広域	函館西部地区の街並み	函館市	一般社団法人ワールズ・ミート・ジャパン	マインクラフト × 文化体験：デジタルでつなぐ歴史と未来	700,000
4	広域	しかべ間歇泉	鹿部町、他道南の遺産選定地域	道南ブロック会議運営事務局	北海道遺産「道南ブロック会議」事業	639,200
5	縄文	内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群	函館市、伊達市など	認定NPO 法人ほっかいどう学推進フォーラム	小学校教諭との協働による縄文遺産群を対象とした教育旅行の実践と普及拡大	350,000
6	縄文	内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群、オホーツク沿岸の古代遺跡群	函館市、伊達市など	北の縄文道民会議	「世界遺産登録5周年へ・縄文雪まつり2026」の開催	350,000
7	縄文	内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群	函館市	一般財団法人 道南歴史文化振興財団	縄文エコミュゼの形成に向けた基盤づくり事業	350,000
8	縄文	内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群	函館市、伊達市など	伊達洞爺湖ミュージアム地域振興プラットフォーム	海からの視線で体験する世界文化遺産縄文遺跡の映像製作	350,000
9	縄文	内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群	函館市、伊達市など	縄文DOHNANプロジェクト	『茅空』発見50年記念！ 縄文魅力発信プロジェクト	300,000
10	一般	サケの文化	石狩市	一般社団法人石狩シェアハピシティ計画	北海道遺産「サケの文化」次世代伝承プロジェクト	500,000
11	一般	空知の炭鉱関連施設と生活文化、小樽みなとと防波堤、小樽の鉄道遺産、北海道の集治監、江別のれんが	空知地域、小樽市、月形町、三笠市、	炭鉄港推進協議会	炭鉄港マイクラ事業	500,000
12	一般	サケの文化、稚内港北防波堤ドーム、利尻島の漁業遺産群と生活文化、上ノ国の中世の館、北海道の集治監、しもかわの循環型森林文化、森林鉄道蒸気機関車「雨宮21号」、オホーツク沿岸の古代遺跡群	北海道各地	北海道中央バス株式会社	北海道遺産協議会登録の遺産を訪ねるツアー 《なかなか訪れることの少ない地域の貴重な遺産に出会うツアー》	500,000
13	一般	空知の炭鉱関連施設と生活文化	美唄市	一般社団法人ステイびばい	ほっかいどう遺産「空知の炭鉱関連施設と生活文化」の魅力発信・認知度向上事業	500,000
14	一般	しもかわの循環型森林文化	下川町	下川町	復活！下川町産割箸を通じた北海道遺産「しもかわの循環型森林文化」普及啓発事業	500,000
15	一般	仙台藩白老元陣屋	白老町	仙台藩白老元陣屋活用地域活性化推進協議会	仙台藩白老元陣屋活用地域活性化推進事業	500,000
16	一般	雨竜沼湿原	雨竜町	雨竜町・雨竜町観光協会	令和7年度ラムサール条約湿地登録20周年事業	500,000
17	一般	江差追分	江差町	一般社団法人　江差歴史文化再生機構	江差追分担い手事業	500,000
18	一般	小樽の鉄道遺産	小樽市	NPO法人北海道鉄道文化保存会	鉄道記念物「しづか号」生誕140年、鉄道記念物「大勝号」生誕130年を祝う会	500,000
19	一般	五稜郭と箱館戦争の遺構	江差町	江差町	開陽丸記念館休館中の出張展示モデル製作	500,000
20	一般	下の句かるた	北海道各地	全日本下の句歌留多協会	北海道遺産「下の句かるた」次世代育成事業	500,000
21	一般	しかべ間歇泉	鹿部町	鹿部町	オリジナルグッズを活用したしかべ間歇泉普及啓発事業	500,000
22	一般	天塩川	中川町	中川町観光協会	①第11回天塩川de水切り北海道大会 ②天塩川春発信inなかがわ	500,000
23	一般	石狩川	砂川市	石狩川下覧櫂	石狩川下覧櫂川下り・水遊び	500,000
24	一般	螺湾ブキ	足寄町	足寄ふるさとラワンぶきまつり実行委員会	足寄ふるさとラワンぶきまつり2025	500,000
25	一般	北海道の集治監	標茶町	標茶町	北海道集治監釧路分監魅力向上事業	490,600
26	一般	増毛山道と濃昼山道	増毛町、石狩市	特定非営利活動法人　増毛山道の会	増毛山道の歴史や遺産の広報・ツアー・維持管理活動	430,000
27	一般	北海道米のルーツ「赤毛米」	北広島市	北広島市	史跡旧島松駅逓所リニューアルオープンに係る北海道米のルーツ「赤毛米」の魅力発信事業	314,200
28	一般	野付半島と打瀬舟	別海町	野付半島自然環境保全協会	野付半島から見る国後島展望デッキ整備	300,000
29	一般	利尻島の漁業遺産群と生活文化	利尻島	利尻しまじゅうエコミュージアム	大学生による「利尻島の漁業遺産群と生活文化」体験交流事業	300,000
30	一般	登別温泉地獄谷	登別市	登別市	登別地獄谷遊歩道修繕	297,000
31	一般	昭和新山国際雪合戦大会	壮瞥町	昭和新山国際雪合戦大会実行委員会	雪合戦審判競技力向上講習・審判交流派遣事業	200,000
32	一般	大友亀太郎の事績と大友堀遺構、開拓使時代の洋風建築	札幌市	札幌村郷土記念館保存会	大友亀太郎・ウイリアム P. ブルックス・永山武四郎につながる物語　巡回写真展	120,000
33	一般	モール温泉	音更町	一般社団法人音更町十勝川温泉観光協会	北海道遺産「モール温泉」PRパンフレット作成	109,000

＊北海道遺産の一例＊

〈函館西部地区の街並み〉

〈利尻島の漁業遺産群と生活文化〉


〈内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群〉

■「ほっかいどう遺産ＷＡＯＮ」の概要について

発　　行　　日：　２０１１年７月２８日
発行手数料：　３００円（税込）※1
累計寄付金額：　１億７，８９２万４７１円
発 行 枚 数：　約３５万１，９０１枚（２０２５年２月末現在）
寄付活用先：　北海道遺産に活用
使用可能カ所：　道内で２万７，０００箇所※2（２０２５年６月末時点）
使用カ所一例：イオン系列スーパーや「郵便局」、「セイコーマート」「ローソン」「ファミリーマート」、「ＤＣＭ」、「ツルハ」、「サツドラ」、「サンドラッグ」、「マクドナルド」、「しまむら」、「ビックカメラ」、「アピア※」、「ステラプレイス※」、「さっぽろ地下街※」、「サンピアザ※」、「デュオ※」、「エスコンフィールドＨＯＫＫＡＩＤＯ」、「札幌市内各区役所戸籍住民課」など　※一部店舗を除きます。

※１　カード型の電子マネーＷＡＯＮは北海道内のイオン、イオンスーパーセンター、マックスバリュ、フードセンター、ザ・ビッグなど１３９店舗にて販売。またイオンのトータルアプリ「ｉＡＥＯＮ（アイイオン）」または「イオンウォレット」をダウンロードいただき、ＡＥＯＮ　Ｐａｙチャージ払いおよびＷＡＯＮタッチの支払いをご利用時に「ほっかいどう遺産ＷＡＯＮ」をご当地応援先として設定することでもご利用いただけます。（スマートフォンでのＡＥＯＮ　ＰａｙおよびＷＡＯＮの発行手数料は無料です。）

※２　自動販売機・タクシー・ドライバー端末を除く

■北海道遺産について

次の世代へ引き継ぎたい有形・無形の財産の中から、北海道民全体の宝物として選ばれたのが「北海道遺産」です。北海道の豊かな自然、北海道に生きてきた人々の歴史や文化、生活、産業など、各分野から選ばれております。２００１年１０月２２日に第１回選定分２５件が、２００４年１０月２２日に第２回選定分２７件が、２０１８年１１月１日に第３回選定分１５件が、２０２２年１０月１３日に第４回選定分６件と名称変更１件が決定・公表され、北海道遺産は総計７４件となりました。

北海道遺産
Hokkaido Heritage

北海道遺産に関わる取り組みついて

（一例）

◆北海道イオン同友店会で海岸のクリーン活動、北海道遺産の見学を実施

当社とイオンモール株式会社が北海道で運営する各ＳＣ（イオン・イオンモール）に出店しているテナント企業の組織体である北海道イオン同友店会では、２０２２年度より北海道遺産協議会の皆さまのご協力のもと道内各地での海岸のクリーン活動と北海道遺産の見学を行っています。

※海岸クリーン活動・北海道遺産見学の実績と計画

▸「北海道イオン同友店会」

紋別市の海岸で実施したクリーン活動

２０２５年　実施	
クリーン活動	北海道遺産見学
紋別市の海岸	「ガリンコ号とオホーツクタワー」に関連する施設の見学
別海町の海岸	「野付半島と打瀬船」の野付半島を散策
松前町の海岸	「福山（松前）城と寺町」の散策
登別市の海岸	「登別温泉地獄谷」の見学

そのほか、北海道との取り組みついて

当社は、北海道との包括連携協定を基に、ご当地ＷＡＯＮを通じた寄付をはじめとして、まちづくり活動の推進や環境保全活動など、さまざまな取り組みを実施しています。

（一例）

◆「サッポロ生ビール黒ラベル」の売上の一部を北海道内の子ども食堂へ寄付

サッポロビール株式会社との共同企画で、北海道内の子どもの居場所づくり支援のため、「サッポロ生ビール黒ラベル」の売上の一部を北海道を通じて、北海道内の子どもの学習支援２団体に寄付するキャンペーンを実施しました。

◂サッポロ黒ラベルの売上の一部を

北海道内の子どもの学習支援２団体に寄付

◇ＳＤＧｓの取り組み

ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）は、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、２０３０年までの国際目標です。

この取り組みはＳＤＧｓの目標４，８、９、１１、１４，１５、１７の達成に貢献します。イオン北海道は今後もＳＤＧｓの取り組みを推進してまいります。